中国新聞記事　2022年9月3日（土）23面

公務員志望学生 行政学ぶ

安田女子大の52人 呉で合宿

　安田女子大（広島市安佐南区）で公務員を目指して学ぶ学生たち52人が、地方行政の仕組みや実際の仕事について理解を深めようと、呉市役所などを訪れた。1日から2日間をかけ、呉市内で合宿。事前学習も踏まえ、市の行政課題について意見発表した。

　現代ビジネス学部公共経営学科の1年生35人と、2、3年生の希望者17人が参加。初日は市職員との座談会や庁舎の見学をした。女性管理職から「さまざまな担当課があり、女性も個性を生かして活躍できる」といった話も聞いた。

呉市の行政課題について意見発表する安田女子大の学生

　2日目は、宿泊した安浦町のグリーンピアせとうちで学びの成果を発表した。市の課題として高齢者の健康寿命を取り上げたグループは、市が健康増進のために作ったウオーキングのモデルコースについて「歩行距離が平均約6・3キロと長過ぎる」と指摘。気軽に始められる40分程度のコースを提案するなどした。

　呉市の職員採用試験では、主に新卒者対象の受験倍率が伸び悩み、市人事課は「学生へのPRに力を入れたい」とする。呉から同大に通う3年の久保彩香さん(21)は「市役所で働く人の生の声を聞け、イメージが具体的になった」と話した。（小林旦地）